

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2001-518892(P2001-518892A)

【公表日】平成13年10月16日(2001.10.16)

【出願番号】特願平10-542470

【国際特許分類第7版】

C 0 7 D 519/04

A 6 1 K 31/439

A 6 1 P 35/00

【F I】

C 0 7 D 519/04

A 6 1 K 31/439

A 6 1 P 35/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成16年3月2日(2004.3.2)

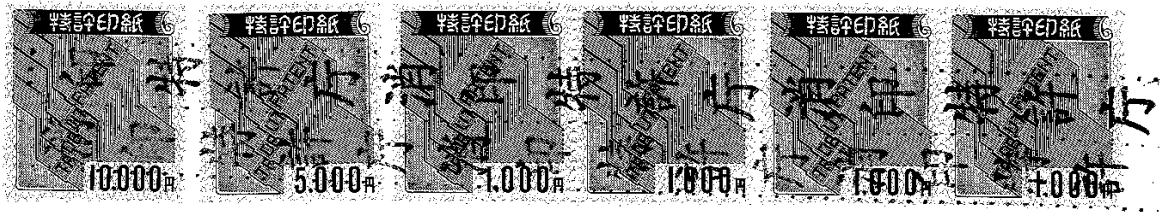
【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】補正の内容のとおり

【訂正方法】変更

【訂正の内容】



## 誤 訳 訂 正 書

平成 16年 3 月 2 日

(19,000 円)

特許庁長官 殿

### 1 事件の表示

平成10年 特許願 第542470号

### 2 特許出願人

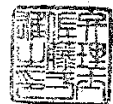
ピエール、ファール、メディカマン

### 3 代 理 人

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

[電話東京 (3211)2321 大代表]

6428 弁理士 佐 藤 一 雄



### 4 訂正の対象

明細書



## 5 訂正の内容

(1) 明細書第4頁第1～2行の「耐フッ化水素酸耐性容器」を、「フッ化水素酸耐性容器」と補正する。

(2) 明細書第9頁第14～15行の「逆相2分離HPLC」を、「逆相予備HPLC」と補正する。

(3) 明細書第11頁第10～12行の「次いでこの混合物を・・・溶液を添加する。」を、「次いでこの混合物を、飽和NaHCO<sub>3</sub>溶液5mlを添加し、その直後にテトラヒドロフラン5mlおよび水2mlの混合物中のテトラフルオロホウ酸銀211mg(1.08mmol)の溶液を添加して中和する。」と補正する。

(4) 明細書第17頁下第3～1行の「30分後、10%NaHCO<sub>3</sub>溶液・・・溶液を添加する。」を、「30分後、10%NaHCO<sub>3</sub>溶液300mlを添加し、この直後にテトラヒドロフラン300mlおよび水100mlの混合物中のテトラフルオロホウ酸銀23.4g(0.12mol)溶液を添加して混合物を中和する。」と補正する。

## 6 訂正の理由等

(1) 訂正の内容(1)に関し、国際出願日の国際出願明細書においては、上記対応箇所第3頁第27～28行には、「**réipients resistant à l'acide fluorhydrique**」と記載されており、国際出願の当該箇所は上記訂正の内容(1)のように翻訳すべきでありました。

(2) 訂正の内容(2)に関し、国際出願日の国際出願明細書においては、上記対応箇所第9頁第2行には、「**CLHP préparative en phase inverse**」と記載されており、国際出願の当該箇所は上記訂正の内容(2)のように翻訳すべきでありました。

(3) 訂正の内容(3)に関し、国際出願日の国際出願明細書においては、上記対応箇所第10頁第23～26行には、下記の通り記載されており、国際出願の当該箇所は上記訂正の内容(3)のように翻訳すべきでありました。

[Le mélange est alors neutralisé par addition de 5 ml d'une solution saturée de  $\text{NaHCO}_3$ , puis aussitôt d'une solution de 211 mg (1,08 mmoles) de tétrafluoroborate d'argent dans un mélange de 5 ml de tétrahydrofurane et 2 ml d'eau.]

(4) 訂正の内容(4) に関し、国際出願日の国際出願明細書においては、上記対応箇所第16頁第25～29行には、下記の通り記載されており、国際出願の当該箇所は上記訂正の内容(4)のように翻訳すべきでありました。

[Après 30 minutes, on neutralise le mélange par addition de 300 ml d'une solution à 10% de  $\text{NaHCO}_3$ , puis aussitôt une solution de 23,4 g (0,12 mole) de tétrafluoroborate d'argent dans un mélange de 300 ml de tétrahydrofurane et 100 ml d'eau. On laisse revenir à température ambiante sous agitation pendant environ deux heures.]

従って、上記の内容の通りに誤訳訂正いたします。